



8月の園だより

令和6年8月1日

社会福祉法人神奈川県社会福祉事業団

新川崎みらいのそら保育園

<http://kanagawa-swc.com/mirainosora/>

～暑中お見舞い申し上げます～

8月に入りいよいよ夏本番となりました。子ども達は暑さに負けず、水遊びや泡・色遊びなどの夏ならではの遊びを楽しんでいます。夏は子ども達を成長させる不思議なエネルギーを持っているようで、少しずつたくましくなってきました。今後もいろいろな遊びをたくさん経験して元気に過ごしたいと思います。暑い時は疲れやすいので、できるだけ規則正しい生活を送り、この夏を乗り切りましょう。

園長 亀谷 小矢子

今月の保育目標

- ・暑い夏を快適に心地よく衛生的で、健康に過ごせるようにする。
- ・保育士や友達と一緒に水遊び等、夏ならではの遊びを楽しむ。

8月の行事予定

- 21日(水) 誕生会
- 23日(金) 避難消火訓練
- 27日(火) 園医健診 0・1歳児
- 30日(金) 夏の遊び終わりの会



9月の行事予定

- 6日(金) おはなし会
- 12日(木) 子どもヨガ
- 18日(水) 誕生会
- 27日(金) 英語ラボ
- 28日(土) 布団乾燥

※避難消火訓練、洪水訓練は9月の園だよりでお知らせします。



子育てのまなざし No. 4

～親の聞き方～

子どもの話す力と表現する力を育てる～

子どもとの会話は、「開かれた質問」で！

親は子どもに対して一方的に命令したり、指示をすることが多くなりがちです。それでは、子どもは黙って言われた通りにするか、反発するしかありません。そうならないようにするには、子どもが答えやすいような問いかけをする必要があります。

「問いかけ」には、2つの種類があります。一つは「ご飯を食べる？」「お風呂に入る？」といった「はい(うん)」「いいえ(いや)」で答えられる問いかけです。こうした問いかけは「閉じた質問」と呼ばれ、会話はすぐに終わってしまいます。もう一つの問いかけは、「晩御飯には何を食べてたい」「今日はどんなことをして遊んだの」というように「はい」「いいえ」では答えられないもので、これは「開かれた質問」と呼ばれています。子どもとの会話はまず「開かれた質問」で何を食べてたいのか、何をしたいのか、これから何をしたいのかといった事実関係を聞き、その後で、〇〇ちゃんはどう感じたのか。どう思ったのか、どうしたかったのかと言うように子どもの感情や思いを言えるように話を進めていきましょう。さらに、「もしそうしていたら、どうなったと思うか」「これからどうなってほしいのか」と展開しても良いでしょう。こうした問いかけをしていると、子どもは筋道を立てて考えたり、話したりできるようになり、自分が見たり、体験したことを正しく伝えられるようになります。

著者『自己肯定感の育て方 今井和子』引用

給食の見本について

夏季の期間(8月1日～)給食の見本は写真にて掲示をさせていただきます。ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

～子ども虐待の相談窓口について～

令和6年5月に「令和5年度川崎市における児童虐待相談・通告件数について」報道発表では、市全体での相談・通告件数は5,238件、対前年度比1.6%の増加となり、年齢別では、就学前までの乳幼児が2,462件と全体の約半数を占めています。「イライラして子どもに手が出てしまう」「兄弟の子どもとの関係がうまくいかない」「ささいなことでもつい声を荒げてしまう」お子さんとの関わりの中で困ったり、心配していること等があれば、いつでも職員にお話を聞かせてください。

また以下の相談窓口もあります。

●かながわ子ども家庭110番相談 LINE

(月～土9時～21時)ID「@kana_kodomo110」で検索

二次元コード



●児童相談所虐待対応ダイヤル(24時間365日受付)

☎189

●川崎市児童虐待防止センター(24時間365日受付)

☎0120-874-124